

北朝鮮の地下核実験に抗議する決議を別紙のとおり提出するものとする。

平成 25 年 2 月 22 日

提 出 議 員

鈴 木 祐 治

賛 成 議 員

駒 崎 ゆ き 子

蛇 石 郁 子

橋 本 憲 幸

飛 田 義 昭

柳 沼 隆 夫

遠 藤 敏 郎

北朝鮮の地下核実験に抗議する決議

核兵器の廃絶は、世界で最初の被爆国となった日本をはじめ、全世界の人類共通の願いである。

しかしながら、2月12日、北朝鮮政府は、国連決議や6カ国協議共同声明さらには日朝平壤宣言に明確に反して、3回目の核実験を強行した。

昭和59年6月15日に「核兵器廃絶都市宣言」を議決し、また、東日本大震災に端を発する東京電力福島第一原子力発電所事故により放射能被害を受けている郡山市において、本市議会は、北朝鮮政府が核兵器廃絶を求める国際世論に逆行し、核実験を強行したことについて、断じて容認することはできない。

よって、本市議会は、北朝鮮政府に対し、地下核実験の強行に断固として抗議するとともに、核兵器廃絶と核実験中止を求める国際世論を真摯に受け止め、今後、いかなる核実験も恒久的に行わないよう強く求める。

日本政府においては、国際社会と連携し、毅然とした態度で解決を図られるよう強く求めるものである。

以上、決議する。

平成25年2月22日

郡山市議会